

評価シート（年度評価）

名古屋市上社レクリエーションルームの管理運営状況

1 基本情報 <所管局：スポーツ市民局>

指定管理者	公益財団法人 名古屋市文化振興事業団		
主な業務内容	名古屋市上社レクリエーションルームの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成28年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	利用者満足度調査において、「清掃状況の満足度」について高い評価を得ている。
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	◎	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	デザインやコンテンツを工夫した月刊情報誌の発行
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取り組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。	◎	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) スポーツ教室・講座	スポーツ教室・講座の参加率。	○	
	(10) 地域交流	地域におけるスポーツ振興事業に取り組んでいるか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
名東文化小劇場・上社レクリエーションルームの月刊情報誌「めいとうブンカ」は洗練されたデザインで興味を引きやすく、毎月上社レクリエーションルームのトピックを掲載し、利用者へのPRに努めている点について評価できる。 また、本市が実施した利用者満足度調査において、「清掃状況の満足度」について高い評価を得ている。

施設の現状

名古屋市上社レクリエーションルーム

施設概要	施設概要							
	市民が生涯にわたってスポーツ・レクリエーションに親しみ、健康な生活を送ることができるようにすることを目的として設置された施設です。 施設の貸し出しを行っています。							
	市の収支状況(千円) (3年度決算(見込)額)							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	9,604	170	9,774	0	0	9,774	9,774	6,743
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況(令和3年度速報値)							
	指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	利用率		%	89.8	87.2	79.3	85.5	
	指定管理料		千円	9,297	9,463	9,604	9,604	
	特記事項							
	令和元年度	新型コロナウイルス感染症対策により休館(3月)						
	令和2年度	新型コロナウイルス感染症対策により休館(4月～5月)						

評価シート（指定期間を通じた評価）

名古屋市上社レクリエーションルームの管理運営実績								
1 基本情報				＜所管局：スポーツ市民局＞				
指定管理者	公益財団法人 名古屋市文化振興事業団							
主な業務内容	名古屋市上社レクリエーションルームの管理運営							
評価対象期間	平成 28 年 4 月～令和 4 年 3 月			指定管理期間	平成 28 年 4 月～令和 5 年 3 月			
2 管理運営状況（評価結果の推移）								
評価項目		評価区分					特記事項	
1 基本事項		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	○	○	
(2) 情報管理		○	○	○	○	○	○	
(3) 職員体制		○	○	○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守		○	○	○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	○	○	
2 維持管理		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	H28, R1, R3 利用者満足度 調査において 高評価
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	○	○	
(2) 修繕の実施		○	○	○	○	○	○	
(3) 清掃業務		◎	○	○	◎	○	◎	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	○	○	
3 サービス		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	H28:事業・広報 の企画力 R1:利用者満足 度調査におい て高評価 R3:デザインや コンテンツを 工夫した月刊 情報誌の発行
(1) 利用実績		○	○	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況		○	○	○	○	○	○	
(3) 自主事業		○	○	○	○	○	○	
(4) 広報・P R の実施		○	○	○	○	○	◎	
(5) 接客態度		○	○	○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	○	○	
(7) 利用者満足度		○	○	○	◎	○	○	
(8) 自己評価		◎	○	○	○	○	○	
(9) スポーツ教室・講座		○	○	○	○	○	○	
(10) 地域交流		○	○	○	○	○	○	
4 経費等		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	○	○	
(2) 効率管理		○	○	○	○	○	○	

評価シート（指定期間を通じた評価）

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）	
平成 28 年度	指定管理者の交代は無かったが、指定期間の初年度らしく新たな試みが見られた。 Facebook を活用した空室情報発信や、名東文化小劇場練習室と相互に空き案内を行うなどの取組みは、抽選倍率の高さに相反して発生する直前キャンセルへの対処であり、利用者ニーズを汲んだ試みである。 また、施設独自に「すこやか便り」を発行し、名東スポーツセンターとの連携事業である「健康・体力づくり相談カード」のPRを行うなど、軽運動室と会議室のみの施設ながら、地域におけるスポーツ拠点の一端を担うべく努力する姿勢が評価できる。 館内においては掲示物・配架物を美しく調え、隅々まで清掃を行うことで美観に気を配り、利用者が快適に利用できるよう努めている。その結果、市が実施した利用者満足度調査においては、施設の清掃状況について「とても満足・満足」と回答した利用者の割合が 99.0%と、高評価を得ている。
平成 29 年度	計画的に修繕や備品の更新を行い、効率的な施設運営に努めている。利用者の要望に耳を傾け更衣室に時計を設置するなど細かい対応を行ったり、備品の置き場所について説明書きを作成したりなど、適切な工夫を行うことで好評を得ている。 名東スポーツセンターや、併設する文化小劇場との連携を生かした事業展開がみられ、子育てサロンは利用者が増加しているなど、地域におけるスポーツ・文化・暮らしの拠点として活用されている。
平成 30 年度	併設している文化小劇場と連携し、魅力的なイベントを開催することにより、今まで利用したことがない方に足を運んでもらう機会を提供し、新規の方へのPRを行っている。また、サークル紹介PRコーナーを新設したことにより、気軽にスポーツを始めるきっかけ作りも行い、新規の利用者を増やす取り組みも実施している。 利用者からの施設に対するご意見にもしっかりと対応し、市が実施した利用者満足度調査においても、施設全体の満足度について「とても満足・満足」と回答した利用者の割合が 95%と、高評価を得ている。
令和元年度	併設している文化小劇場の休館に伴い、例年文化小劇場で行っているミニコンサートやクラシック講座などを施設で実施することとなり、通常は劇場しか訪れない方にも足を運んでもらう機会を提供できた。また、文化小劇場と連携したイベントの「ご利用感謝デー」や愛知東邦大学との合同イベントの「あつまれKIDS たいけん DAY」などにより、施設のPRに努めた。 「お客様ファースト」を基本とし、ご意見や問い合わせに対して迅速に対応するようにしており、市が実施した利用者満足度調査において、施設全体の満足度について「とても満足・満足」と回答した利用者の割合が 96.1%と高評価を得ている。
令和 2 年度	換気のための大型扇風機の導入や室温の調整等、利用者からのご意見や要望に対して迅速かつ細やかに対応を行った。 また、令和 2 年 4 月から併設の文化小劇場と合同で月刊の機関紙を刷新し、連携したイベント「ご利用感謝デー」や「ファミリーコンサート」を行う等、情報発信や施設のPRに努めた。

評価シート（指定期間を通じた評価）

令和3年度

名東文化小劇場・上社レクリエーションルームの月刊情報誌「めいとうブンカ」は洗練されたデザインで興味を引きやすく、毎月上社レクリエーションルームのトピックを掲載し、利用者へのPRに努めている点について評価できる。

また、本市が実施した利用者満足度調査において、「清掃状況の満足度」について高い評価を得ている。

3 利用状況等

具体的な取り組みや成果等

小規模な施設のため利用方法が限られる中、きめ細やかな清掃に取り組むなどの努力により高い利用率につながられている。

月刊情報誌「めいとうブンカ」は洗練されたデザインで興味を引きやすく、毎月上社レクリエーションルームのトピックを掲載し、利用者へのPRに努めている点について評価できる。

4 収支状況等

具体的な取り組みや成果等

新型コロナウイルス感染症拡大により収入が悪化したものの、適切な感染症対策や施設管理を行うなどにより、収入は新型コロナウイルス感染症拡大前の水準にまで改善している。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移

本市が実施した利用者満足度調査において、おおむね高い評価を得ているが、特に「清掃状況の満足度」については、指定期間中を通じて95%以上の方が「とても満足・満足」と回答しており、高い評価を得ている。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等

小規模な施設ながら駅に直結している立地を生かし、気軽にスポーツに取り組める環境を創出する等、全体的に良好な管理運営状況である。

文化小劇場と連携し、文化・芸術・スポーツそれぞれの魅力を伝えられている。

Facebookを活用した空室情報発信や、併設する文化小劇場との連携を生かした事業展開、換気のための大型扇風機の導入や室温の調整等、利用者からのご意見や要望に対して迅速かつ細やかに対応を行っている点が評価できる。